

### 3) 生態系の状況

#### (1) 自然環境類型区分

調査区域の生態系の概要について、地形、水象、植生等の観点から、自然環境を類型化しました。

地形及び水象の特徴としては、調査区域の大部分は讃岐平野に位置し低地（沖積平野・扇状地）となり、海岸部は埋立地になっています。その中央部を香東川が北流し、瀬戸内海に注いでいます。これらの低地は調査区域が高松市の中心地に位置することから、広い範囲が市街地になっていますが、香東川に沿った区域や調査区域南部には耕作地も広く見られます。また、香東川の東側に接して調査地区中央部には石清尾山や浄願寺山がある山地が孤島状に立地し、調査区域西部には山地・丘陵地が広く見られます。これらの山地・丘陵地は尾根部を中心に主に森林地域になっていますが、低地との境界にあたる山麓部は広く耕作地（果樹園）として利用されています。

現存植生については、低地のほとんどは市街地あるいは耕作地（水田等）になっており、山地・丘陵地はアベマキ-コナラ群集、コナラ群落、クロマツ群落、アカマツ群落等の二次林及び耕作地（果樹園）になっています。

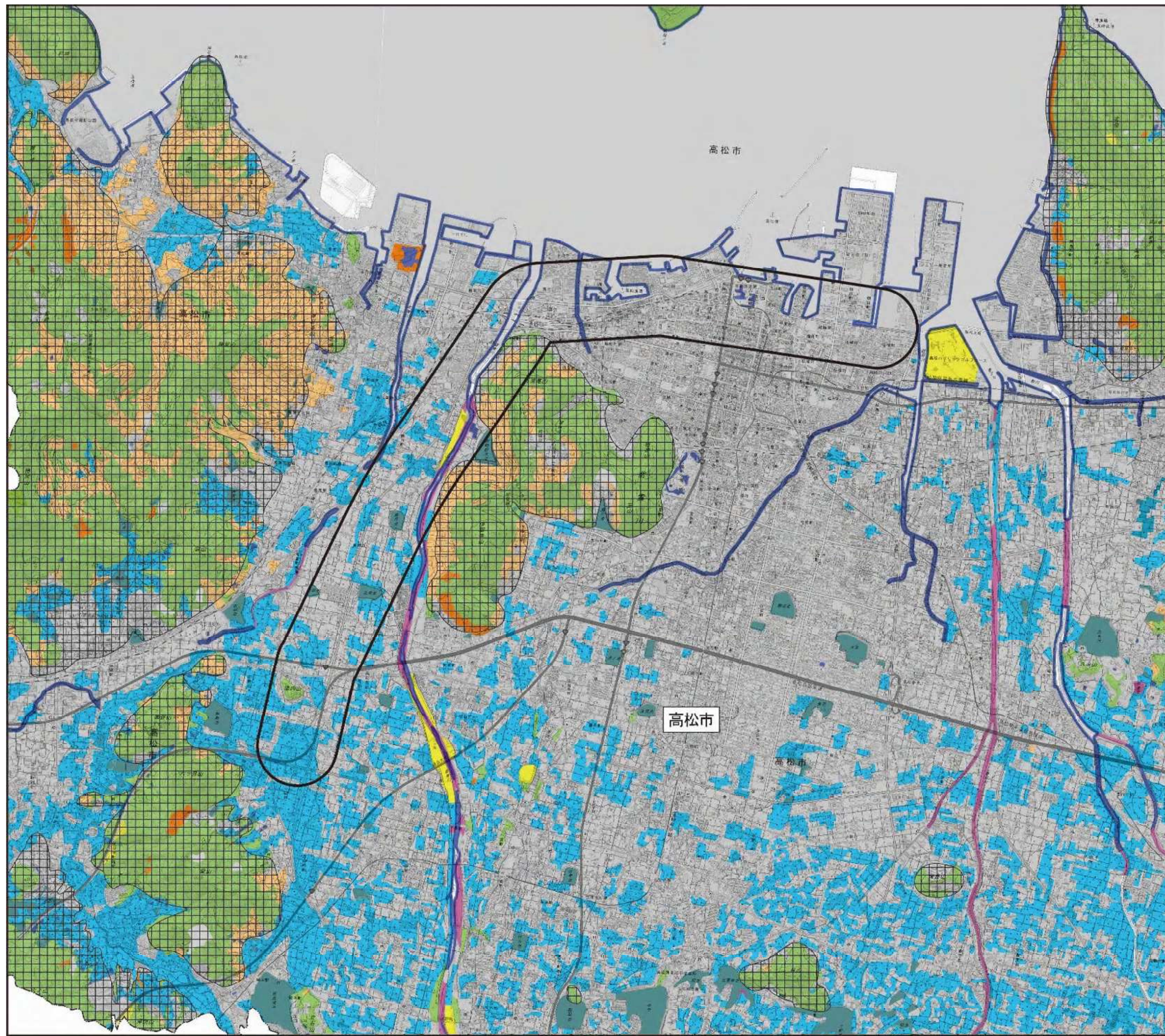
これらの地形及び土地利用（植生）情報に基づくと、調査区域は山地・丘陵地（2区分）、低地（2区分）、河川（2区分）に自然環境類型区分されます。

調査区域における自然環境類型区分とその概要は表 4-1-41 に、自然環境類型区分図は図 4-1-18 に示すとおりです。

実施区域では、低地の範囲には主に市街地他やため池、耕作地（水田等）が分布していますが、山地・丘陵地の範囲には主に耕作地（果樹園）や代償植生（二次林）が分布しています。

表 4-1-41 自然環境類型区分とその概要

自然環境類型区分		概要
地形区分	植生区分	
山地・丘陵地	代償植生（二次林）、植林	尾根部周辺を中心にアベマキ-コナラ群集、コナラ群落、クロマツ群落、アカマツ群落等が分布。
	耕作地（果樹園）	果樹園は斜面下部の山麓部に帯状に分布。
低地	耕作地（水田等）、ため池	香東川に沿った区域や調査地区南部の区域に分布。
	市街地、人工草地・ゴルフ場等	上記区分の「耕作地・ため池」以外の区域に広く分布。
河川	水辺植生	香東川。河口より上流側で、水辺植生としてツルヨシ群集が分布。
	開放水面	香東川。河口付近に開放水面が分布。

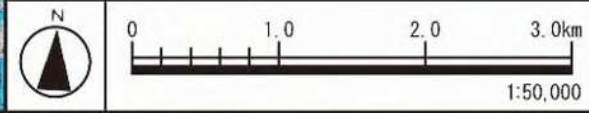


記号	区分
■	代償植生(二次林)
■	植林
■	耕作地(果樹園)
■	耕作地(水田等)
■	水辺植生
■	人工草地・ゴルフ場等
■	市街地 他
□	開放水面(河川・海域)
■	ため池
■	山地・丘陵地
■	低地

出典：「自然環境調査Web-GIS」  
 (令和7年7月現在、環境省自然環境局生物多様性センターHP)

都市計画対象道路事業実施区域

図 4-1-18 自然環境類型区分図



(2) 自然環境類型区分における主要な動植物相の概況

既存調査による動植物相の確認状況を参考に、それらの生態的特性と調査区域の環境特性を考慮して、当該地域の代表的な自然環境類型区分に生息・生育する可能性のある主な動植物相を整理しました。

それぞれの区分における主要な動植物種は、表 4-1-42 に示すとおりです。

表 4-1-42 代表的な自然環境類型区分における主要な動植物種

自然環境類型区分		主要な動植物種
山地・丘陵地	代償植生(二次林)、植林	哺乳類：アカネズミ、コウベモグラ、タヌキ、イタチ属 鳥類：キジバト、ホトトギス、コゲラ、ヤマガラ、ヒヨドリ、ウグイス、シロハラ、キビタキ、イカル 爬虫類：ニホントカゲ、ニホンカナヘビ、シマヘビ、アオダイショウ 両生類：ニホンアマガエル、ニホンアカガエル 昆虫類：マユタテアカネ、モリチャバネゴキブリ、ヤブキリ、ミンミンゼミ、ムラサキシジミ、コムスジ、カブトムシ、オオスズメバチ 植物：クロマツ、エノキ、クスノキ、ヤブツバキ、アベマキ、コナラ
	耕作地（果樹園）	哺乳類：コウベモグラ、タヌキ、イタチ属 鳥類：キジバト、モズ、ヒヨドリ、ツグミ、ホオジロ、カワラヒワ 爬虫類：ニホントカゲ、ニホンカナヘビ、シマヘビ、アオダイショウ 両生類：ニホンアマガエル 昆虫類：ハラヒシバタ、アブラゼミ、ベニシジミ、モンキアゲハ、ナナホシテントウ、ウリハムシ、キムネクマバチ 植物：ウシハコベ、シロツメクサ、カタバミ、メヒシバ
低地	耕作地（水田等）、ため池	哺乳類：コウベモグラ、タヌキ、イタチ属 鳥類：カイツブリ、カルガモ、ダイサギ、セッカ、タヒバリ、スズメ、ヒクイナ 爬虫類：クサガメ、ニホンカナヘビ、シマヘビ、ヤマカガシ 両生類：ニホンアマガエル、トノサマガエル、ウシガエル、ヌマガエル 昆虫類：ギンヤンマ、シオカラトンボ、ハネナガイナゴ、ヒメアメンボ、イチモンジセセリ、チビゲンゴロウ、ヘイケボタル、コシアキトンボ 魚類：フナ類、モツゴ、ドジョウ、ミナミメダカ、ナマズ 底生動物：ヒメタニシ、サカマキガイ、コシアキトンボ、タイコウチ、ヒメゲンゴロウ、ヒメガムシ 植物：ギンギシ、タネツケバナ、ヒシ、チドメグサ、エビモ
	市街地、人工草地・ゴルフ場等	哺乳類：アブラコウモリ 鳥類：ドバト、ツバメ、スズメ、ムクドリ、ハクセキレイ 爬虫類：ニホンヤモリ 昆虫類：カネタタキ、クマゼミ、ヤマトシジミ、トビイロシワアリ 植物：カタバミ、セイヨウタンポポ
河川	水辺植生	哺乳類：イタチ属、カヤネズミ 鳥類：ヒクイナ、オオヨシキリ、セッカ、スズメ 爬虫類：ニホンカナヘビ 両生類：ニホンアマガエル 昆虫類：アオモンイトトンボ、コバネナガカメムシ、チャバネセセリ、アオヘリホソゴミムシ、ババヒメテントウ 植物：ツルヨシ、クサヨシ、マコモ
	開放水面	鳥類：カルガモ、アオサギ、オオバン、ミサゴ、カワセミ 爬虫類：ミシシippアカミミガメ 昆虫類：ハグロトンボ、ウチワヤンマ、ショウジョウトンボ 魚類：コイ、オイカワ、カワムツ、タモロコ、ナマズ、ミナミメダカ、ドンコ、ゴクラクハゼ、ヌマチチブ、カムルチー 底生動物：カワニナ、ミナミヌマエビ、モクズガニ、シリナガマダラカゲロウ、コオニヤンマ、ウルマーシマトビケラ 植物：オオカナダモ

### (3) 地域を特徴づける生態系の抽出

調査区域の自然環境類型区分をもとに、生息・生育する可能性がある動植物の利用環境や生物間の相互関係を踏まえ、まとまりのある生息・生育基盤について、地域を特徴づける生態系として抽出しました。

調査区域では、中央部や西部にある山地・丘陵地の代償植生（二次林）とその周縁に立地する果樹園、住宅地を含めて「山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系」、香東川沿いや南部の低地に広がる水田やため池などが見られる「低地の水田を中心とする生態系」、水域である香東川の上流部の水辺植生が見られる水域から河口の汽水域までを含む「水域の河川、河口域を中心とする生態系」について、地域を特徴づける生態系に設定しました。なお、調査区域で広い範囲を占める低地の市街地については、自然度が低く生態系における保全対象にならないため、抽出の対象外としました。

地域を特徴づける生態系とその概要は、表 4-1-43 に示すとおりです。

表 4-1-43 地域を特徴づける生態系

自然環境類型区分	概要
山地・丘陵地－代償植生（二次林）	山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系
山地・丘陵地－耕作地（果樹園）	
低地－耕作地（水田等）、ため池	低地の水田を中心とする生態系
河川－水辺植生	水域の河川、河口域を中心とする生態系
河川－開放水面	

(4) 地域を特徴づける生態系の状況

地域を特徴づける生態系において、それぞれの生態系に生息・生育する可能性が考えられる主要な動植物について、既存資料や知見をもとに作成した模式断面図は図 4-1-19 に、食物連鎖模式図は図 4-1-20 に示すとおりです。

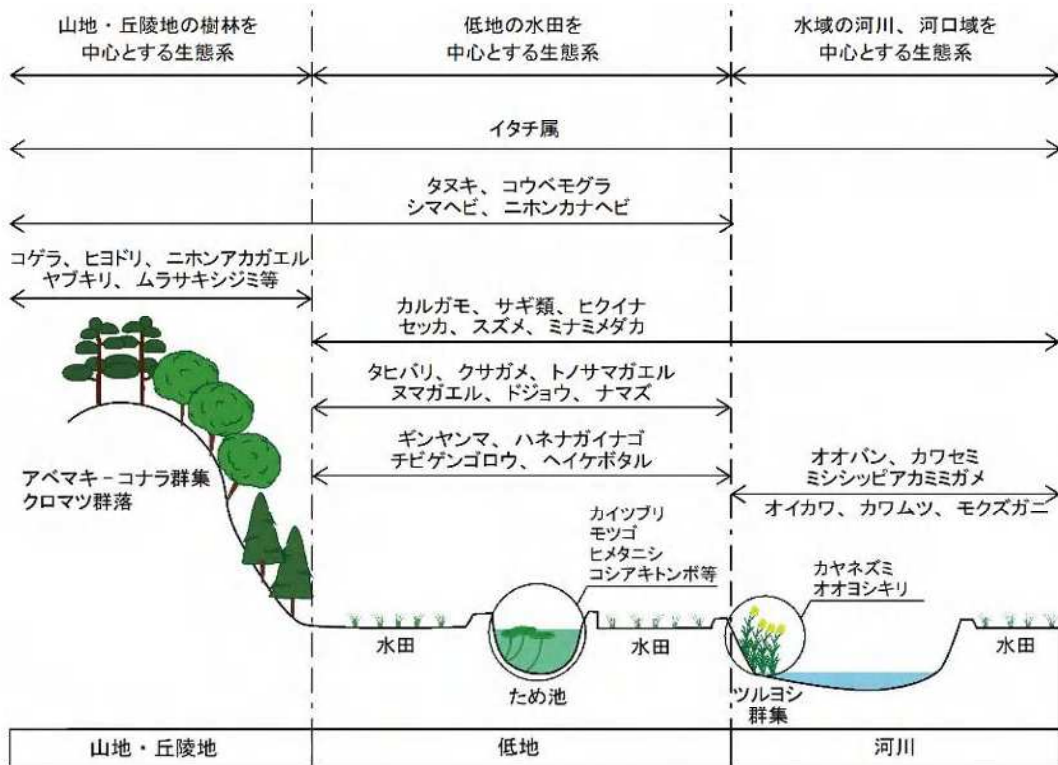


図 4-1-19 動植物の生息・生育基盤と生物群集の分布模式図

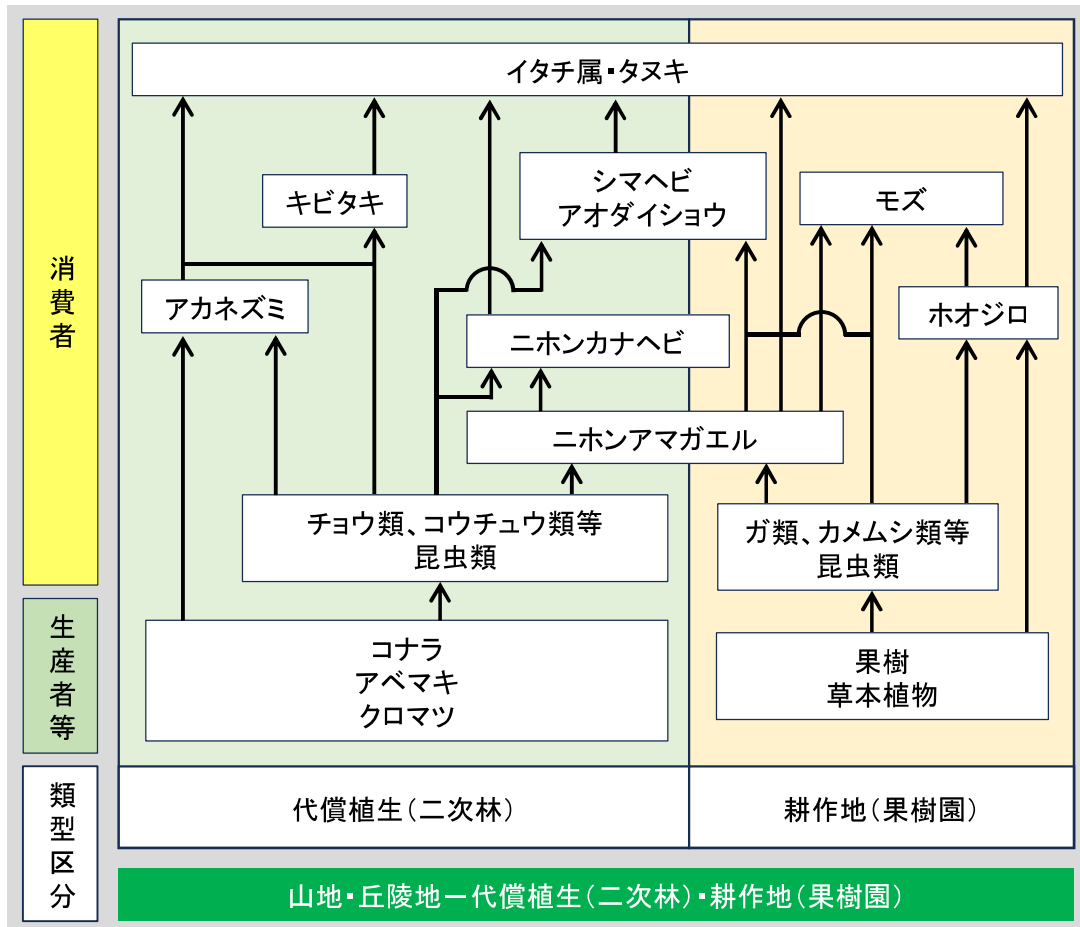


図 4-1-20(1) 食物連鎖模式図 (山地・丘陵地—代償植生 (二次林)・耕作地 (果樹園))

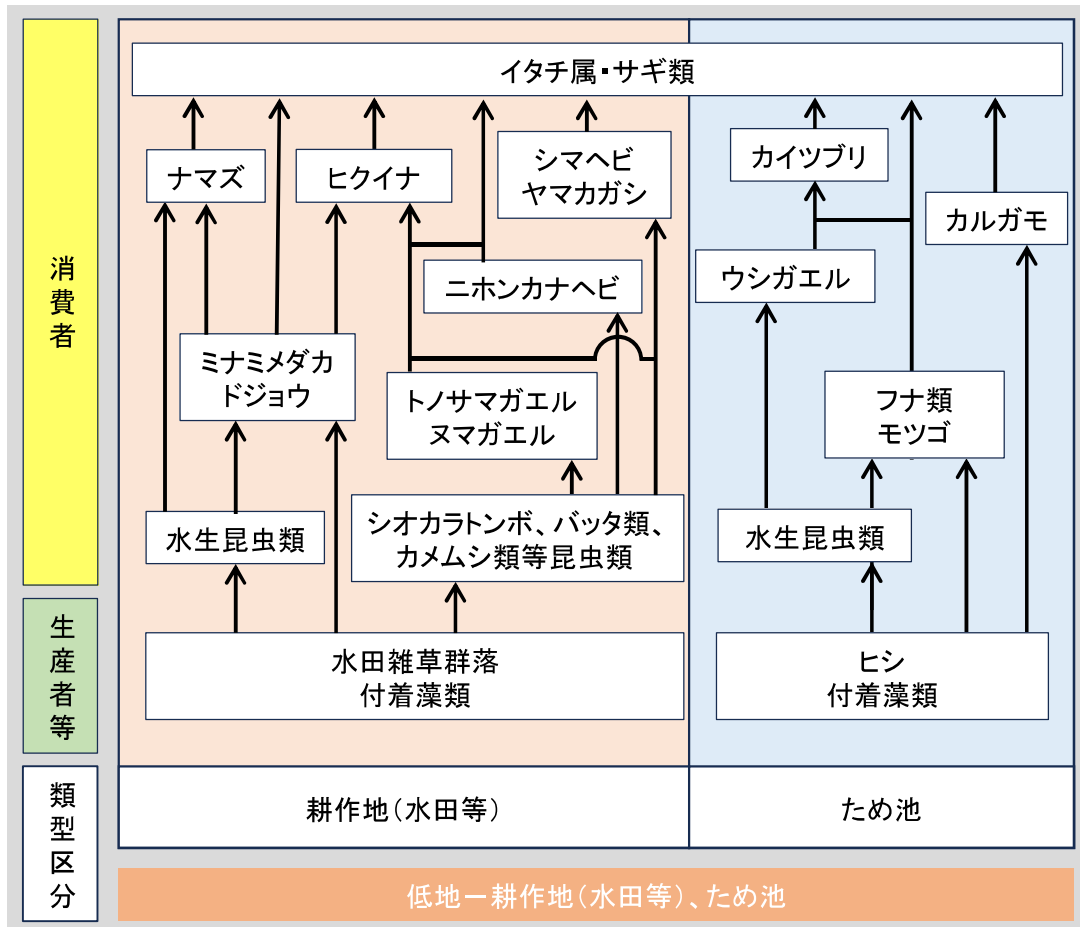


図 4-1-20 (2) 食物連鎖模式図 (低地—耕作地 (水田等)、ため池)

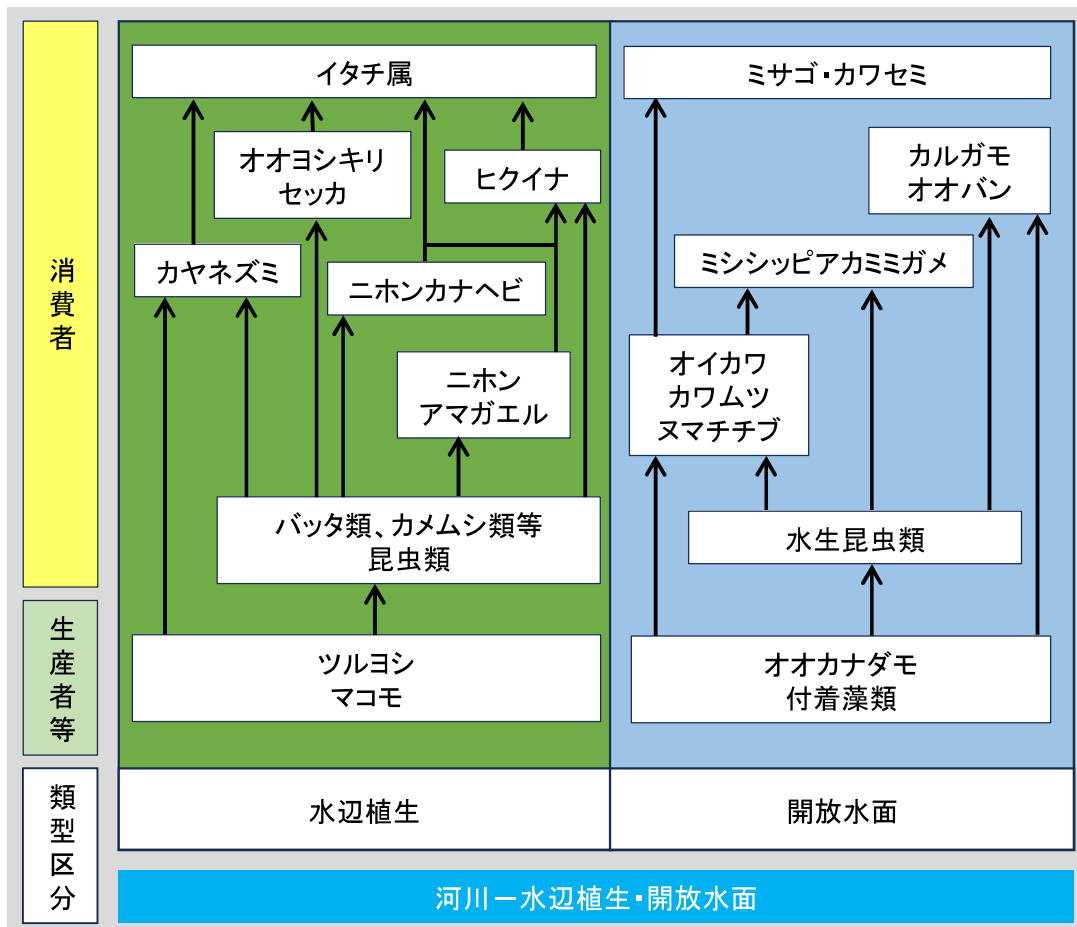


図 4-1-20(3) 食物連鎖模式図 (河川—水辺植生・開放水面)

(5) 地域を特徴づける生態系の注目種・群集

地域を特徴づける生態系の指標として、注目される動植物の種又は生物群集を抽出しました。

注目される動植物の種又は生物群集の抽出の視点は表 4-1-44 に、抽出した結果は表 4-1-45 に示すとおりです。

表 4-1-44 地域を特徴づける生態系

視点	抽出の考え方
上位性	生態系を形成する生物群集において栄養段階の上位に位置する種で、生態系の攪乱や環境変動などの影響を受けやすい種、群集。
典型性	調査区域の生態系の中で生物間の相互作用や生態系の機能に重要な役割を担うような種、群集（個体数が多い種や個体重が大きい種など）、生物群集の多様性や生態遷移を特徴づける種、群集。
特殊性	小規模な湿地、洞窟、噴気口の周辺、石灰岩地域などの特殊な環境や、調査区域において占有面積が比較的小規模で周囲に見られない環境に注目し、そこに生息する種、群集。特殊な環境要素や特異な場の存在に生息が強く規定される種、群集。

出典：「自然環境のアセスメント技術(Ⅰ)」(平成11年9月、環境庁企画調整局)

表 4-1-45 上位性、典型性、特殊性の視点から抽出される注目種、群集

地域を特徴づける生態系	区分	注目種・群集	分類群	抽出の理由
山地・丘陵地の樹林を中心とする生態系	上位性	イタチ属	哺乳類	行動範囲が広く、様々な小動物を捕食する。調査区域では食物連鎖の最上位に位置する。
	典型性	アカネズミ	哺乳類	森林から草地まで様々な環境に生息する。種子など植物質から昆虫の動物質まで食性の幅が広く、個体数が多い。
		キビタキ	鳥類	様々なタイプの森林に生息、繁殖する。昆虫が主食であるが木の実も食べ、広く分布する。
		アベマキ-コナラ群集	植物	調査区域に広く見られる代償植生である。様々な動植物の生息、生育地となっている。
	特殊性	コウモリ類	哺乳類	屋島北嶺の洞窟にキクガシラコウモリなどが生息する。夜間に飛翔する昆虫類を捕食する。一部の種は洞窟内で繁殖する。
低地の水田を中心とする生態系	上位性	サギ類	鳥類	コサギ、ダイサギ、アオサギ、チュウサギなどが含まれる。魚類、カエル類水生昆虫などを捕食する食物連鎖の上位種である。
	典型性	ヌマガエル	両生類	水田で繁殖する。哺乳類、鳥類、爬虫類の餌となる一方で、昆虫類などを捕食する。個体数が多い。
		モツゴ	魚類	ため池や水路など止水～緩流域に生息する。雑食性で小型水生昆虫やプランクトン、付着藻類などを摂食する。個体数が多い。
		シオカラトンボ	昆虫類	幼虫がため池や水田など止水域に生息する。成虫は繁殖水域周辺の草地周辺に生息し、小昆虫を捕食する。
水域の河川、河口域を中心とする生態系	上位性	ミサゴ	鳥類	魚類を専門に捕食する猛禽類で、水域環境では食物連鎖の最上位に位置する。比較的川幅があり水深のある水域を好む。
		カワセミ	鳥類	魚類を専門に捕食し、ミサゴが利用しない小さな、あるいは水深の浅い水域にも生息する。水域環境の食物連鎖の上位に位置する。
	典型性	カヤネズミ	哺乳類	ヨシ、ツルヨシ、オギなど水辺に生育する高茎草地に生息する。植物の種子や昆虫を採食する。環境指標性が高い。
		オイカワ	魚類	淡水の緩流域に生息し、雑食性で藻類や水草、水生昆虫などを採食する。個体数が多く、捕食性魚類や鳥類の餌になっている。
		ヌマチチブ	魚類	河口の汽水域からその上流側の淡水までの緩流域に生息し、雑食性で、付着藻類を主に採食する。個体数が多い。

## 1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況

### 1) 景観の状況

#### (1) 地域の景観特性

調査区域は、ため池の点在する讃岐平野のほぼ中央に位置し、北は多島美を誇る波静かな瀬戸内海に面し、南は穏やかな勾配をたどりながら讃岐山脈の懐に至ります。島なみ、のどかな田園、里山、これらに培われてきた歴史・文化などが調和した、多様で個性的な魅力のある景観が広がっています。

#### (2) 主要な眺望点及び景観資源の分布及び概要

##### ① 主要な眺望点の分布及び概要

調査区域における主要な眺望点の概要は表 4-1-46 に、位置は図 4-1-21 に示すとおりです。

調査区域には、サンポート高松、獅子の霊巖等の 19 箇所の主要な眺望点があります。実施区域には、サンポート高松、玉藻公園の 2 箇所があります。

表 4-1-46(1) 主要な眺望点の概要

番号	名称	所在地	概要	出典番号
1	遊鶴亭	高松市屋島西町	北嶺の先端に位置し、320度の視界を誇る屋島三大展望台の一つ。小豆島や女木島、瀬戸内海の島々の穏やかな風景が堪能できる。大正12年、良子女王殿下（香淳皇后）が屋島を訪れた際、屋島北端を遊鶴亭と名付けた。	1, 2
2	魚見台	高松市屋島西町	魚影を探し出して海上沖にいる漁師に知らせたり、瀬戸内海を行き交う船を監視した見晴らしのいい展望台。屋島の北嶺に3ヶ所、魚見台が残っている。	2
3	浦生海岸	高松市屋島西町	屋島の西側にある浦生海岸からは対岸の高松港の風景を見渡すことができる。	2
4	談古嶺	高松市屋島東町	源平の古戦場「壇ノ浦」や小豆島、五剣山などが一望できる屋島三大展望台の1つ。	1, 2
5	高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」	高松市屋島東町	周辺の自然環境と調和する中庭の散策が楽しめ、展望スペースからは高松市街地や瀬戸内海の多島美が堪能できる。	1, 2, 6
6	獅子の霊巖	高松市屋島東町	高松市街地をはじめ男木島や女木島など、瀬戸内海の抜群の眺望を満喫できる展望スポットで、展望台の下に、海に向かって吠えているような獅子そっくりの岩があることからその名が付けられた。	1, 2
7	西尾根展望台	高松市屋島東町	県木園から平坦な尾根道を辿っていくと西尾根の頂上へ到着する。格好のビュースポットで、高松市街地や屋嶋城跡を眺めることができる。	1, 2
8	古代山城屋嶋城	高松市屋島東町	自然（メサ）の地形を最大限に活用した古代山城。迫力ある石積みと高松市街地の眺望は一見の価値あり。	1, 2

表 4-1-46(2) 主要な眺望点の概要

番号	名称	所在地	概要	出典番号
9	サンポート高松	高松市サンポート 1-1	「サンポート高松」エリアは、海陸交通のターミナルから、ホテル、広場、プロムナードなどで構成される香川観光のスタート地にふさわしいエリアで、ここにある四国最大の高層タワー「高松シンボルタワー」は、国際会議場などの公共施設と民間の商業施設が共存している。天気の良い日には、海沿いの道を散歩したり、穏やかな瀬戸内海をゆっくりと眺めることができる。	1
10	玉藻公園	高松市玉藻町 2-1	現在は台座の石垣のみが残る天守台の上には展望デッキが設けられ、美しく剪定された松やお堀とつながる瀬戸内海まで眺められる。	1, 4, 6
11	香川県庁舎(本館)	高松市番町 4-1-10	21階展望台からは、瀬戸内海・屋島・小豆島・峰山・高松市内を一望できる。	1
12	栗林公園	高松市栗林町 1-20-16	回遊式大名庭園の変化にとんだ庭景。広大な自然環境の中で、緑豊かな紫雲山を借景として、六つの池泉、十三の築山などが“一步一景”を演出する。	1, 6
13	高松市峰山公園	高松市峰山町 1838-37	峰山公園は高松市の市街地の中心より南西約 2.5km の石清尾山塊に位置し、北側には瀬戸内海・高松市街地、南側には讃岐平野・讃岐山脈と展望がよい。	1, 3, 6
14	香西里山いこいの場	高松市香西町 474-15	香西里山いこいの場展望デッキからは、屋島や女木島・男木島が望める。	7
15	勝賀山	高松市鬼無町 是竹	頂上近くのビュースポットからは五剣山や屋島、女木島・男木島が望める。	7
16	堂山	高松市中間町	274m 地点の展望台は高松市街が一望できる絶景ポイント。	6
17	由良山	高松市由良町	ふもとの讃岐平野から瀬戸内海まで 180 度のパノラマ。正面には屋島の平たい台地、右手には五剣山、左手には女木島・男木島が見える。眺望の案内板に描かれている山や鳥を探してみるのも楽しみの一つ。	6
18	住蓮寺池	高松市多肥上町 2285-1	本池の周辺には、西から船岡池・平池・前池・住蓮寺池・三郎池等が東西に並んでおり、それぞれの堤防には花木が植えられている。また、堤防上からは高松市街が一望することが出来る。	5
19	平池	高松市仏生山町字山ノ内甲 3206 番	高松市街が一望できる高台にあり、四季折々の自然に恵まれた水辺空間として多くの人々に愛され、憩いの場や安らぎの場として親しまれている。	5

出典：1 「うどん県旅ネット」(令和7年7月現在、公益社団法人香川県観光協会 HP)

2 「all YASHIMA」(令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課 HP)

3 「高松市峰山公園」(令和7年7月現在、香川県造園事業協同組合 HP)

4 「玉藻公園公式ウェブサイト」(令和7年7月現在、香川県造園事業協同組合 HP)

5 「高松・東讃地区の水物語」(令和7年7月現在、香川県農政水産部土地改良課 HP)

6 「Experience Takamatsu」(令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課 HP)

7 「発見！キラッと☆香西」(令和7年7月現在、香西地区コミュニティ協議会 HP)

## ② 景観資源の分布及び概要

調査区域における景観資源の概要は表 4-1-47 に、位置は図 4-1-21 に示すとおりです。

調査区域には、瀬戸内海国立公園等の 25 箇所の景観資源があります。

実施区域には、瀬戸内海国立公園、高松風致地区、香東川の 3 箇所があります。

表 4-1-47 景観資源の概要

番号	名称	概要	出典番号
A	瀬戸内海国立公園	海岸、島嶼	1, 2, 3
B	石清尾山	山岳	3, 8
C	紫雲山	山岳	3
D	浄願寺山	山岳	3
E	由良山	山岳	3, 8
F	日山	山岳	3, 8
G	紅峰	山岳	3
H	串ノ山	山岳	3, 8
I	勝賀山	山岳	3, 8
J	加藍山	山岳	3, 6, 8
K	六ツ目山	山岳	3, 6, 8
L	堂山	山岳	3, 8
M	火ノ山	山岳	3
N	五色台	山岳	3, 6, 9
O	海食崖	海岸	3
P	屋島（天然記念物）	山岳	3, 4, 6, 9
Q	高松風致地区	公園	5
R	栗林公園	名勝	6, 8
S	奈良須池	ため池	7
T	久米池	ため池	7
U	狭箱山（万灯山）	山岳	6, 8
V	平池	ため池	7, 8
W	三郎池	ため池	7, 8
X	女木島	島嶼	8
Y	香東川	河川	9

- 出典：1「瀬戸内海国立公園（香川県地域）区域及び公園計画図（東部）」（令和7年7月現在、環境庁自然保護局）  
 2「瀬戸内海国立公園（香川県地域）区域及び公園計画図（西部）」（令和7年7月現在、環境庁自然保護局）  
 3「第3回自然環境保全基礎調査 香川県自然環境情報図」（平成元年、環境庁）  
 4「屋島活性化基本構想」（平成25年1月、高松市）  
 5「高松市風致地区内における建築等の規制に関する条例に基づく許可申請等について」（平成25年4月1日施行、高松市都市整備局都市計画課）  
 6「うどん県旅ネット」（令和7年7月現在、公益社団法人香川県観光協会 HP）  
 7「高松・東讃地区の水物語」（令和7年7月現在、香川県農政水産部土地改良課 HP）  
 8「香川のみどり百選」（令和7年7月現在、香川県環境森林部みどり保全課 HP）  
 9「香川県景観形成指針」（平成19年3月、香川県土木部都市計画課）

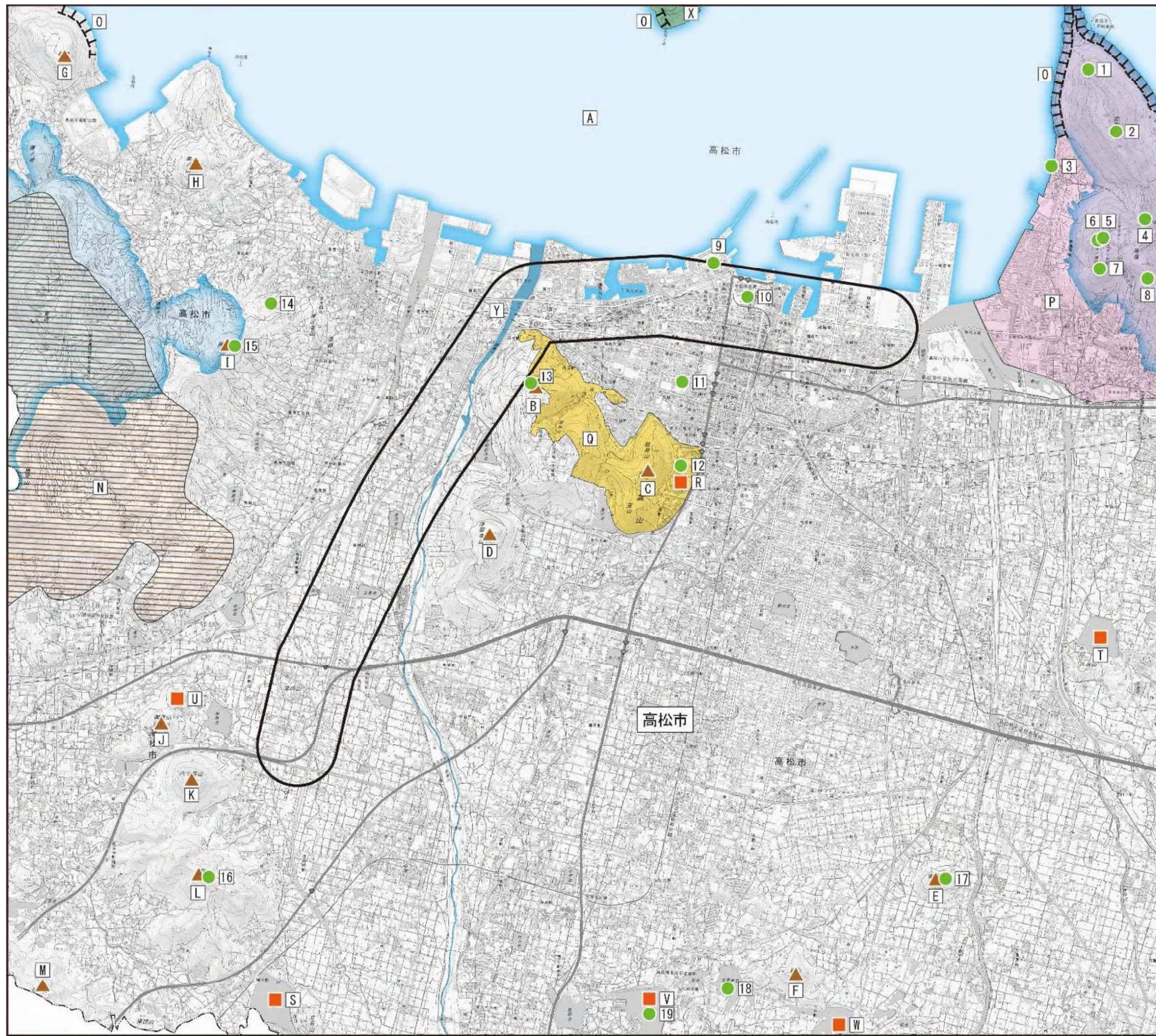
(3) 主要な眺望景観の概況

調査区域における主要な眺望景観の概況は、表 4-1-48 に示すとおりです。

調査区域には、サンポート高松から瀬戸内海国立公園等を、獅子の霊巖から瀬戸内海国立公園や高松風致地区等を望む眺望景観等があります。

表 4-1-48 主要な眺望景観の概況

番号	主要な眺望点	主に視対象となる景観資源
1	遊鶴亭	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、串ノ山、勝賀山、六ツ目山、堂山、五色台、高松風致地区
2	魚見台	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、勝賀山、六ツ目山、堂山、五色台、高松風致地区
3	浦生海岸	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、紅峰、串ノ山、勝賀山、五色台、海食崖、高松風致地区
4	談古嶺	瀬戸内海国立公園、女木島
5	高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、串ノ山、勝賀山、六ツ目山、堂山、五色台、高松風致地区
6	獅子の霊巖	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、紅峰、串ノ山、勝賀山、六ツ目山、堂山、五色台、海食崖、高松風致地区
7	西尾根展望台	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、串ノ山、勝賀山、六ツ目山、堂山、五色台、高松風致地区
8	古代山城屋嶋城	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、串ノ山、勝賀山、六ツ目山、堂山、五色台、高松風致地区
9	サンポート高松	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、由良山、日山、紅峰、串ノ山、勝賀山、五色台、高松風致地区
10	玉藻公園	瀬戸内海国立公園、屋島
11	香川県庁舎（本館）	瀬戸内海国立公園、海食崖、屋島（天然記念物）、女木島
12	栗林公園	紫雲山、高松風致地区
13	高松市峰山公園	瀬戸内海国立公園、紅峰、串ノ山、海食崖、屋島（天然記念物）、女木島、香東川
14	香西里山いこいの場	瀬戸内海国立公園、海食崖、屋島（天然記念物）、女木島
15	勝賀山	瀬戸内海国立公園、石清尾山、海食崖、屋島（天然記念物）、高松風致地区、女木島、香東川
16	堂山	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、勝賀山、五色台、海食崖、屋島（天然記念物）、高松風致地区、女木島、香東川
17	由良山	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、海食崖、屋島（天然記念物）、高松風致地区、女木島
18	住蓮寺池	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、屋島（天然記念物）、高松風致地区
19	平池	瀬戸内海国立公園、石清尾山、紫雲山、浄願寺山、屋島（天然記念物）、高松風致地区

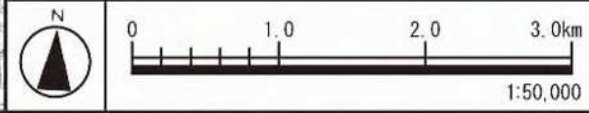


記号	区分	名称
	景観資源	A. 瀬戸内海国立公園
		B. 石清尾山
		C. 紫雲山
		D. 淨願寺山
		E. 由良山
		F. 日山
		G. 紅峰
		H. 串ノ山
		I. 勝賀山
		J. 加藍山
		K. 六ツ目山
		L. 堂山
		M. 火ノ山
		N. 五色台
		O. 海食崖
		P. 屋島 (天然記念物)
		Q. 高松風致地区
		R. 栗林公園
		S. 奈良須池
	主要な眺望点	1. 遊鶴亭
		2. 魚見台
		3. 浦生海岸
		4. 談古嶺
		5. 高松市屋島山上交流拠点施設「やしまーる」
		6. 獅子の霊殿
		7. 西尾根展望台
		8. 古代山城屋嶋城
		9. サンポート高松
		10. 玉藻公園
		11. 香川県庁舎 (本館)
		12. 栗林公園
		13. 高松市峰山公園
		14. 香西里山いこいの場
		15. 勝賀山
		16. 堂山
		17. 由良山
		18. 住蓮寺池
		19. 平池

出典: 「うどん景旅ネット」(令和7年7月現在、公益社団法人香川県観光協会HP)  
 「all YASHIMA」(令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課HP)  
 「高松市峰山公園」(令和7年7月現在、香川県造園事業協同組合HP)  
 「玉藻公園公式ウェブサイト」(令和7年7月現在、香川県造園事業協同組合HP)  
 「高松・東讃地区の水物語」(令和7年7月現在、香川県農政水産部土地改良課HP)  
 「Experience takamatsu」(令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課HP)  
 「発見!キラッと☆香西」(令和7年7月現在、香西地区コミュニティ協議会HP)  
 「瀬戸内海国立公園(香川県地域)区域及び公園計画図(東部)」(令和7年7月現在、環境庁自然保護局)  
 「瀬戸内海国立公園(香川県地域)区域及び公園計画図(西部)」(令和7年7月現在、環境庁自然保護局)  
 「第3回自然環境保全基礎調査 香川県自然環境情報」(平成元年、環境庁)  
 「屋島活性化基本構想」(平成25年1月、高松市)  
 「高松市風致地区内における建築等の規制に関する条例に基づく許可申請等について」(平成25年4月1日施行、高松市都市整備局都市計画課)  
 「香川のみどり百選」(令和7年7月現在、香川県環境森林部みどり保全課HP)  
 「香川県景観形成指針」(平成19年3月、香川県土木部都市計画課)

都市計画対象道路事業実施区域

図 4-1-21 主要な眺望点及び景観資源位置図



## 2) 人と自然との触れ合いの活動の場の状況

### (1) 人と自然との触れ合いの活動の場の概況

調査区域には、人と自然との触れ合いの活動の場として、自然観察やウォーキング、サイクリング等ができる場があります。

### (2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布及び概況

調査区域における主要な人と自然との触れ合いの活動の場の概況は表 4-1-49 に、位置は図 4-1-22 に示すとおりです。調査区域には、主要な人と自然との触れ合いの活動の場として、屋島、栗林公園等の 35 箇所があります。

実施区域には、玉藻公園や香東川公園、KAGAWA Cycling MAP サイクリングコースの海岸線ルート、地域ルートの 4 箇所があります。

表 4-1-49(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の概況

番号	名称	概要	出典番号
1	屋島	高松市北東部に位置する屋島は、一番高いところは約 300m、南北に約 5km、東西に約 2km あり、山登りやハイキング、野鳥や植物などの観察ができる。	1, 3, 7, 16
2	浦生海岸	屋島の西側にある浦生海岸からは対岸の高松港の風景を見渡すことができる。	3
3	玉藻公園	玉藻公園は讃岐国領主・生駒家、高松藩主・松平家の居城だった高松城跡を整備した公園で、春は桜見物、植木市、秋は菊花展など多彩な催しも開催されている。	2, 7, 10, 16
4	中央公園	高松市を代表する都市公園。周囲は樹木に囲まれ、石の彫刻やすずやかな滝が彩を添えており、緑のオアシスとして多くの人々に親しまれている。	2, 10, 16
5	栗林公園	国の特別名勝に指定されている文化財庭園の中で最大の広さを持ち、江戸初期の回遊式庭園として四季折々の風物に富んだ美しさを醸し出す。	2, 7, 16
6	紫雲公園	ハイキングコースも近くにあり、オオタカやハイタカなどの野鳥が観察できる。	11
7	峰山公園	石清尾山頂にある緑豊かな公園。標高約 200m からの展望は絶景で、ハイキングやキャンプができる。	2, 7, 8, 10, 16
8	香東川公園	県有数の河川である香東川の河川敷南北約 6 km に、野球・サッカーのコートがある大スポーツ拠点。	2, 11, 13
9	御厩池	豊かな水辺空間を形成する本池は、周辺住民の散歩コースのほか、憩いの場として親しまれている。	14
10	香川県総合運動公園	波穏やかな生島湾と瀬戸内海国立公園の五色台丘陵に囲まれた自然環境の豊かなところにあり、けやきの並ぶ広々とした園路や国際花と緑の博覧会に出展した日本庭園などがあり散策も楽しい公園。	2

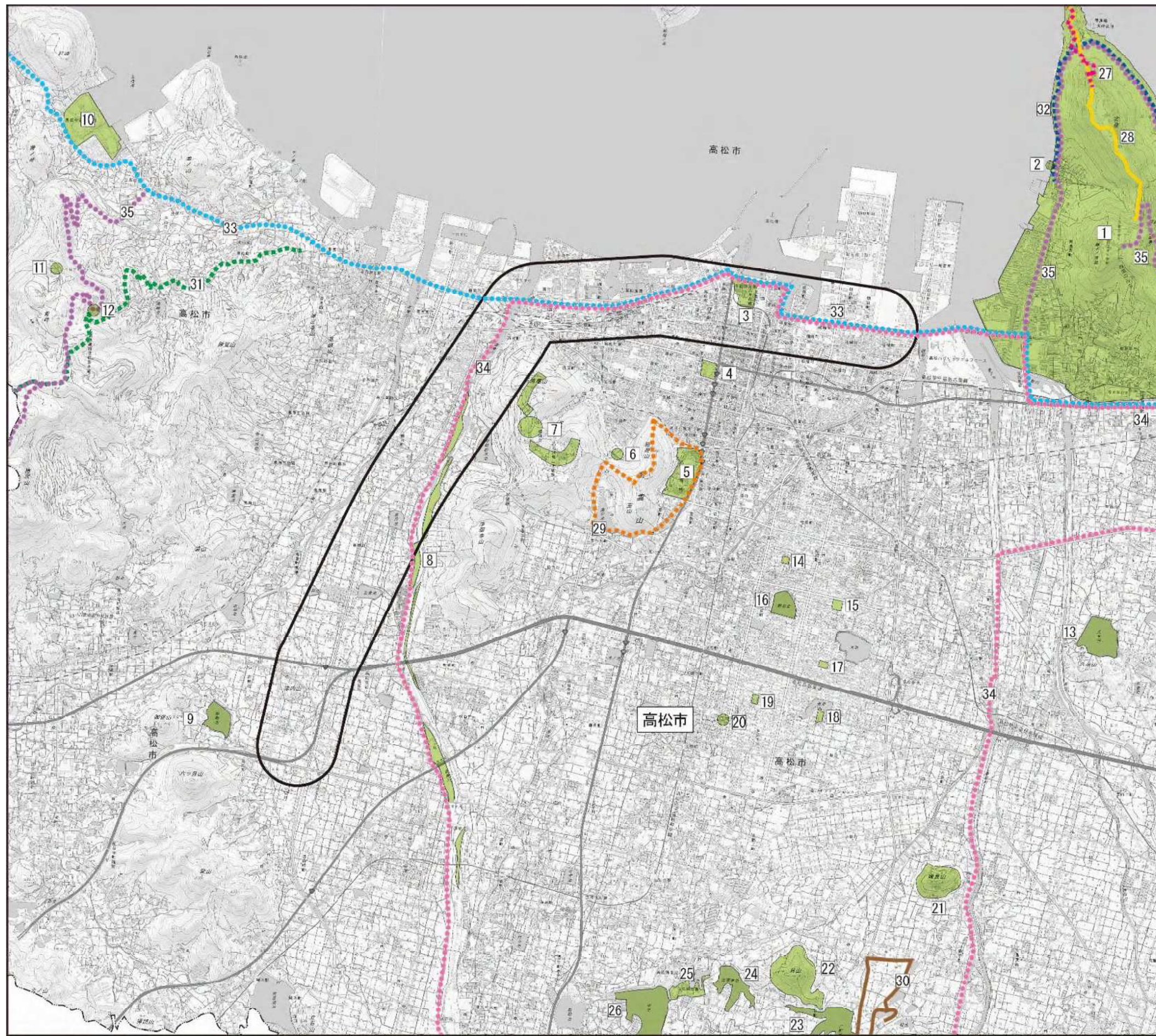
表 4-1-49(2) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の概況

番号	名称	概 要	出典番号
11	五色台少年自然センター	野外炊事などのキャンプ体験をはじめ、クラフト活動や野外体験学習、四国最大級の望遠鏡を使った天体観測ができる施設。星を見る会や親子自然体験教室などの主催行事を定期的 に開催している。	16
12	根香寺	秋には風情のある紅葉スポットとして人気を集めている。	7, 16
13	久米池	南側に佇めば池面に屋島が逆さに写り風情ある景色を望める。希少植物であるアサザが現存しており、黄色い可憐な花を咲かせ人々の目を楽しませている。	14
14	松縄流石中央公園	広い敷地にカラフルな大型遊具や健康器具があり、家族みんなが一緒に楽しめる公園。	2, 11
15	木太中央公園	幅広い年齢層に合わせた遊具があり、休日には家族連れでにぎわう住宅街に位置する公園。	2, 11
16	野田池	一周約 1km の遊歩道が整備され、早朝より夕暮れまで多くの 方が散歩している。	12, 14
17	平塚中央公園	アスレチックのような遊具やグラウンドがあり、視界をさえぎるものが少ない見渡しのよい公園。	2, 11
18	長池中央公園	緑が多く広々としたこの公園は、地域住民の憩いの場所として人気のスポット。公園の北側にある長池の周囲は朝晩の散歩やジョギング姿が多く見られる。	11, 15
19	太田中央公園	ビオトープを目的に整備されたせせらぎは、小学校の総合学習の場として活用されている。	2, 11
20	鹿の井出水	春には出水に沿って桜の木が満開となり、鹿の井さくらまつりは大勢の人が訪れる。	12
21	由良山	ふるさとの風景として地元で親しまれる由良山は、標高 120m と手頃な高さで、登山初心者や子どもにも登りやすい。	16
22	日山	円錐の美しいおむすび山。日山ハイキングコースは人気があり、町外の人々とのふれあいの場にもなっている。	16, 17
23	三郎池	平成 4 年及び平成 7 年に環境整備を行い市民の憩いの場として活用されている。最近では地域住民が水仙や彼岸花植栽を行い、ため池に愛着をもって管理している。	14, 17
24	住蓮寺池	本池の周辺には、西から船岡池・平池・前池・住蓮寺池・三郎池等が東西に並んでおり、それぞれの堤防には花が植えられ、堤防上からは高松市街を一望することができる。	14
25	仏生山公園	高松市南部、平池と前池にはさまれた水と緑にあふれる公園。散歩道もあり、季節の花が楽しめる。	2, 10, 11, 16
26	平池	高松市街が一望できる高台にあり、四季折々の自然に恵まれた水辺空間として多くの人々に愛され、憩いの場や安らぎの場として親しまれている。	14

表 4-1-49(3) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の概況

番号	名称	概要	出典番号
27	長崎屋島北嶺線道路（登山道）	急斜面もある中級者向けコース。屋島北側の麓から延びる代表的な登山道で、途中、洞窟のある石切場跡地や、根本近くから枝分かれしている奇形の木にも遭遇することができる。	1, 3, 5, 7, 19
28	屋島登山ルート	屋島山頂の標高 293m で、屋島北端の長崎ノ鼻から屋島北嶺を目指すコースはおよそ 1 時間、その後の屋島山頂駐車場までは平坦な舗装道路コースを 40 分で歩くことができる、初心者向けの安全な登山コース。	18
29	紫雲山ハイキングコース	栗林公園の背景にある紫雲山からのゆるやかな山並みは、石清尾山塊と呼ばれ、多数の古墳が散在している。標高は 200m 前後で、四季の草花が楽しめる。	4
30	三谷さんぼ道コース	歴史探訪をしながら山とため池を近景に、絶景ポイントでは、遠く市街地と瀬戸の島々の眺望が楽しめる。	12
31	五色台のへんろみち	四国八十八ヶ所のうち 3 札所を結ぶへんろみちをたどる全長 17.2km のコース。四季折々の豊富な自然に恵まれ、季節ごとに異なる美しい景色を楽しむことができる。	5, 6, 7, 9
32	屋島サイクリングコース	屋島は瀬戸内海に突き出た半島で、海に囲まれた県道がサイクリングの最適コース。瀬戸内海の多島美の眺めと爽やかな潮風が堪能できる。	3
33	KAGAWA Cycling MAP サイクリングコース（海岸線ルート）	香川県の沿岸部を走破するルートであり、平地が多く適度な勾配の地形は、少し走れば瀬戸内海の眺めを楽しむことができる。	7
34	KAGAWA Cycling MAP サイクリングコース（地域ルート）	香東川と春日川の広々とした川沿いの景観を楽しみながら走ることができるルート。	7
35	KAGAWA Cycling MAP サイクリングコース（オプションルート）	海沿いや屋島からの眺めまで、バラエティ豊かな景色を堪能できるルート。	7

- 出典：1「屋島活性化基本構想」（平成25年1月、高松市）  
 2「かがわの都市公園」（令和7年7月現在、香川県土木部都市計画課 HP）  
 3「all YASHIMA」（令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課 HP）  
 4「健康づくり、はじめの一歩 あ 歩こう運動実践ガイドブック」（令和7年7月現在、香川県健康福祉部健康政策課 HP）  
 5「かがわの自然保護マップ」（平成26年7月、香川県環境森林部みどり保全課）  
 6「四国のみちポータルサイト」（令和7年7月現在、香川県環境森林部みどり保全課 HP）  
 7「うどん県旅ネット」（令和7年7月現在、公益社団法人香川県観光協会 HP）  
 8「高松市峰山公園」（令和7年7月現在、香川県造園事業協同組合 HP）  
 9「国立公園に、行ってみよう！四国自然歩道（四国のみち）」（令和7年7月現在、環境省 HP）  
 10「公園・緑地」（令和7年7月現在、高松市都市整備局公園緑地課 HP）  
 11「公園で遊ぼう」（令和7年7月現在、高松市教育局生涯学習課 HP）  
 12「高松市健康づくりウォーキングマップ」（令和7年7月現在、高松市健康福祉局健康づくり推進課）  
 13「香川県河川維持管理計画」（令和5年10月、香川県土木部河川砂防課）  
 14「高松・東讃地区の水物語」（令和7年7月現在、香川県農政水産部土地改良課 HP）  
 15「林地区のご紹介」（令和7年7月現在、林地区コミュニティ協議会 HP）  
 16「Experience Takamatsu」（令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課 HP）  
 17「ようこそ三谷町へ」（令和7年7月現在、三谷地区コミュニティ協議会 HP）  
 18「屋島登山ルートマップ1」（令和7年7月現在、四国森林管理局 HP）  
 19「香川の自然ガイドマップ1「屋島の自然」（平成27年3月、香川県環境森林部みどり保全課）

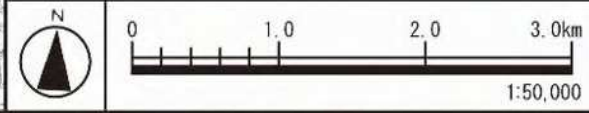


記号	番号	名称
	1	屋島
	2	浦生海岸
	3	玉藻公園
	4	中央公園
	5	栗林公園
	6	紫雲公園
	7	峰山公園
	8	香東川公園
	9	御殿池
	10	香川県総合運動公園
	11	五色台少年自然センター
	12	根香寺
	13	久米池
	14	松縄流石中央公園
	15	木太中央公園
	16	野田池
	17	平塚中央公園
	18	長池中央公園
	19	太田中央公園
	20	鹿の井出水
	21	由良山
	22	日山
	23	三郎池
	24	住蓮寺池
	25	仏生山公園
	26	平池
●●●●●	27	長崎屋島北嶺線道路(登山道)
—————	28	屋島登山ルート
●●●●●	29	紫雲山ハイキングコース
—————	30	三谷さんぼ道コース
●●●●●	31	五色台のへんろみち
●●●●●	32	屋島サイクリングコース
●●●●●	33	KAGAWA 海岸線ルート
●●●●●	34	Cycling Map 地域ルート
●●●●●	35	サイクリング オプションルート
●●●●●	35	コース

出典：「屋島活性化基本構想」(平成25年1月、高松市)  
「かがわの都市公園」(令和7年7月現在、香川県土木部都市計画課HP)  
「all YASHIMA」(令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課HP)  
「健康づくり、はじめての歩 歩き運動実践ガイドブック」  
(令和7年7月現在、香川県健康福祉部健康政策課HP)  
「かがわの自然保護マップ」(平成26年7月、香川県環境森林部みどり保全課)  
「四国のみちポータルサイト」(令和7年7月現在、香川県環境森林部みどり保全課HP)  
「うどん系旅ネット」(令和7年7月現在、公益社団法人香川県観光協会HP)  
「高松市峰山公園」(令和7年7月現在、香川県造園事業協同組合HP)  
「国立公園「へんろみち」四国自然歩道(四国のみち)」  
(令和7年7月現在、環境省HP)  
「公園・緑地」(令和7年7月現在、高松市都市整備局公園緑地課HP)  
「公園で遊ぼう」(令和7年7月現在、高松市教育局生涯学習課HP)  
「高松市健康づくりウォーキングマップ」  
(令和7年7月現在、高松市健康福祉局健康づくり推進課)  
「香川風川維持管理計画」(令和5年10月、香川県土木部河川砂防課)  
「高松・東讃地区の水物語」(令和7年7月現在、香川県農政水産部土地改良課HP)  
「林地区のご紹介」(令和7年7月現在、林地区コミュニティ協議会HP)  
「Experience Takamatsu」(令和7年7月現在、高松市創造都市推進局観光交流課HP)  
「ようこそ三谷町へ」(令和7年7月現在、三谷地区コミュニティ協議会HP)  
「屋島登山ルートマップ」(令和7年7月現在、四国森林管理局HP)  
「香川の自然ガイドマップ」(平成27年3月、香川県環境森林部みどり保全課)  
「KAGAWA Cycling Map」(令和7年3月、公益社団法人香川県観光協会)

都市計画対象道路事業実施区域

図 4-1-22 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の位置図



## 1.7 一般環境中の放射性物質の状況

### 1) 空間放射線量率の状況

空間放射線量率（対象とする空間の単位時間当たりの放射線量）の状況については、平成23年3月の東京電力福島第一原子力発電所事故以降、全国においてモニタリングポストが増設され、継続的にモニタリングが実施されています。これらのモニタリングポストにおける空間放射線量率の調査結果は、原子力規制委員会等のホームページで、公開されています。

調査区域には、1箇所のみモニタリングポストがあります。モニタリングポストの位置は、図4-1-23に示すとおりです。

実施区域には、モニタリングポストはありません。

なお、調査区域のモニタリングポストにおける空間放射線量率の令和6年度の調査結果は、表4-1-50に示すとおりです。令和6年度の空間放射線量率（年間平均値）は、 $0.050 \mu\text{Sv/h}$ で、自然放射線のレベルとなっています。

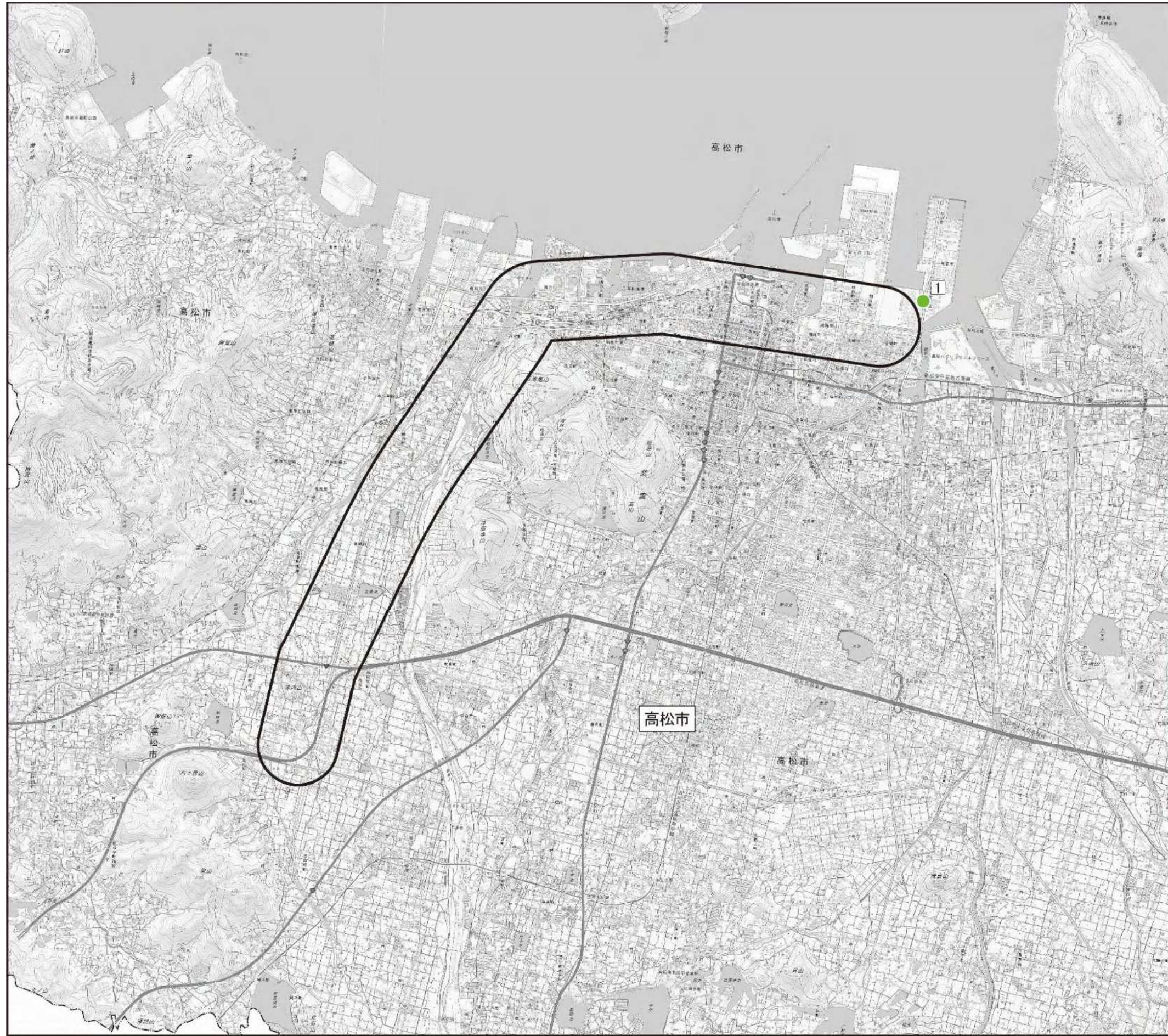
また、環境省が示している汚染状況重点調査地域の指定要件や除染実施計画を策定する地域の要件である1時間あたり $0.23 \mu\text{Sv/h}$ 以上の数値に該当している地点はありません。

表 4-1-50 空間放射線量率（年間平均値）の調査結果（令和6年度）

[単位： $\mu\text{Sv/h}$ ]

番号	測定地点	空間放射線量率 年間平均値
1	高松市 県環境保健研究センター	0.050

出典：「放射線モニタリング情報共有・公表システム」（令和7年7月現在、原子力規制委員会HP）



記号	区分
●	高松市 県環境保健研究センター

出典：「放射線モニタリング情報共有・公表システム」(令和7年7月現在、原子力規制委員会HP)


 都市計画対象道路事業実施区域

図 4-1-23 モニタリングポスト位置図

